

カキの害虫「フジコナカイガラムシ」の 防除適期を予測しました

1 防除適期の予測

フェロモントラップへの誘殺結果、有効積算温度を用い、防除適期にあたる1齢幼虫（第1世代）の発生ピークを予測しました（表）。

表 フジコナカイガラムシの1齢幼虫（第1世代）発生ピーク予測日

岐阜市		美濃加茂市	
2019年	6/19	2019年	6/20
直近7年平均	6/18	直近4年平均	6/22

注）5月30日現在の予測値のため、今後の気象条件によって、予測日が前後することがあります

2 効率的な防除

フジコナカイガラムシの卵、2,3齢幼虫、雌成虫は白い「ろう状」の物質に覆われ薬液をはじいてしまうため、その時期の防除効果は期待できません。そのため、ろう状物質に覆われていない1齢幼虫の発生時期を把握して防除を行うことが重要です。



図1 雌成虫
(ろう状物質に覆われている)



図2 1齢幼虫



図3 排せつ物に発生したすす病

- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農林水産消費安全技術センター
http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm
- ・当所のホームページに発生予察情報、病虫害調査データなどを掲載していますのでご活用ください。
岐阜県病虫害防除所
<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/>